

事務事業名	雨鳴山管理会農村公園管理事業		所属部局	建設部	単位番号	7080
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	都市計画課	課長名	新津 元博
			所属担当	公園管理担当	担当者名	保坂 佳一
基本政策	基本計画体系	13	予算科目	会計 名称 款 項 目 細目 細々目	01 一般 0 8 0 4 0 4 0 4 0 0 9	
政策		21	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		
施策		<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠	なし		
事務事業の概要	事業の内容…期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業費の主な内訳 (22年度)			
	1 事業の内容 恩賜県有財産(天皇家から県に払下)である旧甲西町の秋山地区にある雨鳴山を7.9haを借上げ、市民の憩いの場として管理を行う。遊歩道や展望台がある。湯沢森林組合が年間1回、公園の草刈り、枝を切ってもらっている。道路の草刈りは3団体にしてもらっている。業務としては、事務手続き、現場確認をする。 2 事業費の内訳 雨鳴山公園恩賜県有財産賃借、除草委託、雨鳴山森林組合負担、公園の面積7.9ha		項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)			
		委託料 672				
		使用料 129				
		負担金 161				
				計		962

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	雨鳴山公園及び林道の除草管理
22年度活動実績	雨鳴山公園及び林道の除草管理
23年度活動予定	雨鳴山公園及び林道の除草管理
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民 道路・公園
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	市民の憩いの場として利用できるようにする(荒れ放題にならない)。
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	里山の保全される、生活環境近くに公園が整備されている。

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 管理(樹木、除草)の回数	回
イ:	
ウ:	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 市民の人口	人
イ: 道路・公園の面積	ha
ウ:	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 市民からの苦情の件数	件
イ:	
ウ:	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 「美しい自然環境の保たれている」	%
イ: どこへきた市民の割合	

(2) 事業費・指標の推移

年間 トータル コスト	事業費 内訳	単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
		国庫支出金	千円						
県支出金	千円								
地方債	千円								
その他	千円								
一般財源	千円		962	962	962	952	952	952	
事業費計(A)	千円		962	962	962	952	952	952	
正規職員従事人数	人		2	2	2	2	2	2	
延べ業務時間	時間		14	14	14	14	14	14	
人件費計(B)	千円		62	62	55	55	55	55	
(A)+(B)	千円		1,024	1,024	1,017	1,007	1,007	1,007	
活動指標	ア イ ウ	回	4.0	4.0					
対象指標	ア イ ウ	人 ha	72,869.0 7.9	73,014.0 7.9	72,854.0 7.9	7.9	7.9	7.9	
成果指標	ア イ ウ	件							
上位成果指標	ア イ	%	37.0						

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	市の西側に位置する里山の保全を行うと共に、市民の憩いの場として整備された。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	特になし
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	住民から「里山の保全を望む、要望はある。森林組合から「公園の存続を求める」といった意見がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている。【内容】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない! 【理由】
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	特になし
H 22年度に実施した改革改善の内容	シルバー人材センターから雨鳴山湯沢森林組合に委託を変更し、委託料の縮減を図った。

事務事業名	雨鳴山管理会農村公園管理事業	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	----------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 都市計画マスタープランで甲西地区の地域づくりの方針、「里山地域での都市交流を通じた地域の活性化を図ります。」に位置付けられる。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 市が借り上げている以上、管理責任がある。農村公園として整備されており妥当である。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 安らぎ空間としての公園の管理であり維持・継続は妥当である。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 「市民からの苦情の件数」はない。
	類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 類似事業はあるが事業を明確化するために統合・連携はできないと思われる。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 現状は一部の地域住民しか使用していない。 公園敷地は県から借りているので返還する。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 24年度で県に返すことで削減可能。既にシルバー人材センターから雨鳴山森林組合に除草等の委託を変更しており削減は難しい。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 24年度で県に返すことで削減可能。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 現状は一部住民のみが使用している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	森林組合が借地している里山を一部公園に整備した、昨年、委託先を地元の森林組合に変更し委託料等も減額にした。ただ公園に行くには電気柵を通っていかなくてはならないため一部の市民しか利用がされていない。今後の方向としては、入り口は林道であり冬季閉鎖されるので、森林に親む、里山保全地区として管理していくべきではないかと思われる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について 県への返却(23年) 使用している住民の意向を確認する。 県と交渉方法を研究する 類似事業の研究																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 電気柵、雨量時の規制ゲートがあり、一般市民は利用できない山の中にあり、公園としての機能、利用度の調査 地元市民の意向、県担当との交渉(県が補助で施工、管理は県と市で管理協定に基づき市で管理)	(5) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					